

1. 学校の概要、目標および計画

- 学校名 アンビシャス国際美容学校
- 所在地 大分県大分市大字市 551 番地
- 沿革
 - 2003年 『ワールドビューティーアカデミー』開校（大分市新明治）
（厚生労働大臣指定 美容師養成施設）
 - 2004年 『アンビシャス国際美容学校』に校名変更
 - 2007年 わさだエリアに校舎を新設移転（大分市市）
 - 2010年 大分県知事の認可を受け専修学校に移行
 - 2013年 創立10周年
 - ・記念事業実施
 - ・「アンビシャス国際美容学校同窓会」発足
 - 2018年 創立15周年
 - ・「超美容師特化型カリキュラム」始動
 - ・「AMBI祭」会場をトキハわさだタウンへ
 - 2019年 高等教育の修学支援新制度の対象校に認定
 - 2021年 文部科学大臣より職業実践専門課程に認定
 - 2025年 厚生労働大臣より専門実践教育訓練の給付の対象講座に指定
- 目的 美容師としての必要な知識及び技能を習得させ、もって美容師試験の受験資格を与えるとともに、社会人としての基本的な教養を会得させることを目的とする。
- 理念
 - 学校理念 人財創りを通して社会に貢献する。
 - 教育理念 心豊かな人間性を育むことを第一義とする。
 - 教育目的 社会に貢献できる人財（より多くの人に支持されるスタイリスト）の礎を築く。
 - 行動指針 相手を思いやる。素直である。前向きである。考え、工夫する。
感受性を磨く。
- 育成目標 『日本一の美容師ルーキー』を目指す。

2. 各学科等の教育

■ 入学定員

課程	学科	修業期間	入学定員	総定員	備考
衛生専門課程	美容科	2年	20名	40名	昼間

■ 入学資格

- (1) 学校教育法90条に規定する者(これらの者と同等以上の学力があると認められた者を含む)
- (2) 本校が実施する入学試験に合格した者に限り校長が入学を許可する。
- (3) 入学試験は、筆記試験（又は小論文試験）及び面接試験とする。

■ 入学時期

入学時期は4月とする

■ 入学手続き

入学を許可された者は、許可のあった日から10日以内に、入学金を納入しなければならない。後日、保護者及び保証人連署の誓約書を提出しなければならない。

- (1) 理由なく前項の手続きを怠った者には入学許可を取り消すことがある。
- (2) 前項の保証人は次に掲げる者とする。
 - ① 成年者で同居親族以外の独立の生計を営む者
 - ② 保証人は、学生の生活と教育に関する一切の責任を負うものとし、常に学校の教育活動に協力しなければならない。
 - ③ 保証人が転籍、転居又は氏名変更したときなど、その一身上に変動があった場合はすみやかに届けなければならない。
 - ④ 保証人が適当でないと認めるときは変更させる場合がある。

■ カリキュラム

課目（必修課目）	単位	課目（選択課目）	単位
関係法規・制度	1 単位	接遇マナー	1 単位
衛生管理	3 単位	美容経営学	1 単位
保健	3 単位	美容総合技術	18 単位
化粧品化学	2 単位	国試対策	1 単位
文化論	2 単位		
美容技術理論	5 単位		
運営管理	1 単位		
美容実習	30 単位		
合計	47 単位	合計	21 単位

■ 進級・卒業の要件等

卒業の認定は履修簿、成績簿等に基づき、出席日数、学習成績等を検討して校長がこれを決定する。卒業が許可された者に対しては、卒業証書を授与する。

■ 称号の付与

所定の課程の修了者に、社会的評価の向上と生涯学習の振興に資するため、文部科学大臣告示に基づき、専門士（衛生専門課程）の称号を付与する。

■ 取得を目指す資格

美容師国家試験

■ 合格実績

合格率 100%（2025 年 3 月卒業者）

■ 卒業後の進路

就職率 100%（2025 年 3 月卒業就職希望者）

主な就職先・・・美容室、まつ毛エクステサロン

3. 教職員

■ 教職員数

本校に次の教職員を置く。

- (1) 校長 1 名
- (2) 専任教師 4 名以上
- (3) 講師 3 名以上
- (4) 事務局長 1 名
- (5) 事務職員 1 名以上

■ 教職員の専門性

(1) 資格等

- ① 美容師免許を有する。
- ② 実務経験を有する。
- ③ 美容師養成施設教員資格認定研修会を修了し、認定試験合格する。

(2) 教職員研修

職員の資質向上と学校の活性化を図るため、職員研修制度の活用や相互の授業研究を行い、求められる教師像の追求と授業力の向上を目指す。また、分掌間の連携を密に図るとともに、各自の目標を明確にして業務遂行に努める。

- ① 九州地区理容師美容師養成施設協議会教職員研修会
- ② 大分県専修学校各種学校連合会教職員研修会
- ③ その他、業務改善に必要な研修会

4. キャリア教育・実践的職業教育

■ キャリア教育への取組状況

美容業界への理解を深め、生涯を通じて美容に携わるための選択肢を得るために各種セミナー、研修会を実施する。

- (1) 人権教育研修会
- (2) 交通安全教室
- (3) 防災教室
- (4) 特殊技術実習（ネイル、メイク、エステ、和装着付け、まつ毛エクステ）
- (5) 業界実習（ブライダル、写真館、福祉美容、美容ディールラー）
- (6) 接遇マナー
- (7) 美容経営学（美容経営者講話 14 社）
- (8) その他

■ 実習・実技等の取組状況

生徒の技術習熟状況に応じ、管理美容師を配置する美容所において、当該美容所に従事する美容師の適切な指導監督の下、美容行為及びその附随する作業を行う。

- (1) 1 年次 3 日間×3 回
- (2) 2 年次 4 日間×2 回

■ 就職支援等への取組状況

学生には、就職活動は入学と同時に始まるという認識を持たせる。また、平素から美容に従事する社会人となる自覚を持たせたうえで、学習や人間性の向上に努めるように指導する。職員の進路指導力の向上を図り、学生の就職先を確保するとともに、学校から社会への円滑な移行ができるよう取り組むことが重要である。

- (1) 職員は、学生の雇用先確保と新規開拓に努めるとともに、卒業後の追指導を充実させる。
- (2) 学生の能力、適性、希望等を総合的に判断し、指導を行う。
- (3) 就職指導計画に沿って指導する。
- (4) 学生の進路意識向上のため、就職説明会を開催する。参加企業の選定については別に定める。
- (5) 保護者、学生、学校側の進路に関する連携を強化するため、必要に応じて三者面談を行う。
- (6) 受験に際しては、学生に「受験申込書」を提出させる。受験終了後は、「受験報告書」を提出させ、事後の資料として保管する。また、就職活動に伴う提出物も同様とする。

- (7) 就職内定後の辞退は認めない。
- (8) 学生を推薦する際の確認事項
 - ① その企業に必ず就職する意思があるか。
 - ② その企業の求める資格や条件に合っているか。
 - ③ 受験者の日常の学習態度や生活態度が満足できるものであるか。

5. 様々な教育活動・教育環境

■ 学校行事

- 4月 入学式、新入生オリエンテーション、歓迎交流会
- 7月 販売実習（1年生対象）
- 8月 施設交流会（2年生対象）
- 10月 AMBI祭 in わっタン（コレボレーションショー、ネイル、ヘアアレンジなど）
- 11月 AMBI杯（校内技術コンテスト）
- 1月 合格祈願（2年生対象）
- 3月 お別れボーリング、卒業式

■ 地域交流活動

- 毎月 わさだクリーンアップ大作戦（地域清掃活動）
- 8月 施設交流会（地域養護施設および近隣学童保育施設と交流）
- 10月 AMBI祭 in わっタン（地域住民と交流、地域保育園とのコラボレーションショー）

6. 学生の生活支援

■ 学生支援への取組状況

職員は学生に目を配り、気を配り、学生の様子をよく観察する。些細なことであっても問題を発見した際には、職員1人で抱え込むことなく、職員会議等により情報を共有し、中途退学や不登校、いじめ等に適切に対応し、早期発見、早期解決を目指す。

また、学生や保護者の相談を、いつでも、誰でも、どこでも、受け入れる姿勢を持ち、結果として、学生が自分自身の力で解決したり、選択する能力を養うための支援活動を目指す。

(1) 個人面談及び三者面談の実施

在学中に定期的、また必要に応じて面談を行う。また、個人面談とは、職員と学生と1対1での面談をいう。三者面談とは、職員と学生、及び保護者との三者での面談をいう。

(2) 面談の種類

- ① 入学前面談 … 入学前説明会から入学までの間に、入学後の方針への理解を得、家族との連携や学校への支援を依頼するために三者面談を行う。
- ② 定期面談 … 学期の始めに、学校と学生とが個人の目標や悩みを共有するために行う。
- ③ 学習面談 … 育成目標を達成するために、達成度を学校と学生とが把握、共有し、今後の取り組みを講じるために行う。
- ④ 進路面談 … 学生にとって最善の就職先を決定するために、個人または三者で行う。ただし、上記に関わらず、適宜面談等を実施し、少数精鋭教育の強みを生かした個々を大切に教育を実践する。

(3) 家庭との連携

- ① 偶数月に学校新聞「AMBI NEWS」を発送する。
- ② 参加または参観行事には都度案内文を発送する。

③ 教育上必要と判断される場合は随時連絡を行う。また、必要に応じて招聘する。

(4) 専門機関との連携

相談の内容によっては、専門機関を紹介し、その支援を仰ぐ。また、学校・家庭・専門機関との連携を密にし、早期の解決ができるように努める。

7. 学生納付金・修学支援

■ 学生納付金の取扱い

	1年次					2年次			
	合格時 納入金	1期 納入金	2期 納入金	3期 納入金	1年次 合計	1期 納入金	2期 納入金	3期 納入金	2年次 合計
入学金	120,000円				120,000円				
授業料	0円	320,000円	320,000円	320,000円	960,000円	320,000円	320,000円	320,000円	960,000円
教材費	0円	480,000円	0円	0円	480,000円	200,000円	0円	0円	200,000円
合計	120,000円	800,000円	320,000円	320,000円	1,560,000円	520,000円	320,000円	320,000円	1,160,000円
納入 期日	合格通知 到着後 10日以内	3月 20日	7月 20日	12月 20日		3月 20日	7月 20日	12月 20日	

■ 学費サポート

(1) AMBI奨学金（授業料50万円減免）

【for キャリア】本校キャリアスタディー制度での入学を希望する方を対象。

【for 社会人】社会人経験がある方を対象。

(2) 特待生入試（授業料10万円減免）

在籍高等学校での評定平均値4.2以上の方を対象。

(3) PACHI!SMILE制度（授業料10万円減免）

本校オープンキャンパスに2回以上参加した方を対象。

(4) 一人暮らし支援制度（授業料24万円減免）

単身生活しながら通学する方を対象。

(5) その他

入学金据え置き制度、月払い納入制度

8. 学校の財務

本校ホームページにて公開

<https://ambi.ac.jp/release>

9. 学校評価

本校ホームページにて公開

<https://ambi.ac.jp/release>

【学校の情報提供に関するお問い合わせ先】

アンビシヤス国際美容学校 TEL. 097-542-0011